

平成27年 教育庁重大ニュース一覧

- 全国学力・学習状況調査において、
小学校が総合で全国20位、中学校は改善！
(義務教育課)



- 来春開校の県立開邦中学校・球陽中学校設置 (県立学校教育課)

- 県立離島児童生徒支援センター完成 (教育支援課)

- 県立島尻特別支援学校馬天小学校分教室開校 (県立学校教育課)



南城市立馬天小学校の正門に分教室の看板
(浦添工業高校作成)が設置されました。



島尻特別支援学校馬天分教室入学式。大城
政之校長先生の挨拶。後方は南城市立馬天小
学校の新垣香代子校長先生。

- 中国第一歴史檔案館との
学術交流に関する協議書の調印（文化財課）

- 沖縄県立石川青少年の家新施設共用開始
（生涯学習振興課）



○小中学生がスポーツ面で大活躍！

- ・神森小学校男子ハンドボールクラブ 全国大会4度目の優勝
- ・浦添中学校相撲部 全国大会初優勝



- ・豊見城中学校野球部 全国大会初優勝（保健体育課）



○高校生が各分野で大活躍！

- ・八重山農林高等学校 「第17回日本水大賞・農林水産大臣賞」
- ・浦添工業高等学校 「第22回全国高校写真選手権大会」優勝
- ・浦添商業高等学校 申瞭（しん りょう）さん 第31回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト レシテーション部 文部科学大臣賞・最優秀賞
- ・沖縄尚学高等学校テニス部 全国大会初優勝

（県立学校教育課）（保健体育課）

- 名勝・天然記念物の新指定（3件）、史跡・名勝の追加指定（2件）登録文化財の新指定（1件）、天然記念物の新指定（2件）
（文化財課）

平成27年 教育庁重大ニュース

月 日	8月26日	課 名	義務教育課
件 名	全国学力・学習状況調査において、小学校が総合で全国20位、中学校は改善！		
説 明	<p>小学校は算数Aが昨年度と同様の6位、国語Bが13位に躍進するなど、全教科総合で初めて全国平均を上回り、全国20位となった。</p> <p>中学校も無解答率が改善されるなど、全体的に改善傾向を示した。</p>		
月 日	10月1日	課 名	県立学校教育課
件 名	来春開校の県立開邦中学校、県立球陽中学校設置		
説 明	<p>平成27年10月1日、県立開邦中学校、県立球陽中学校を設置した。</p> <p>11月5日、6日には、両校において出願受付が行われた。両校とも募集定員40人で、開邦中の志願倍率は12.00倍、球陽中は9.63倍であった。</p> <p>志願倍率の高い要因として①難関大学を志す生徒が数多く存在すること、②6年間というスパンで進路指導が行われるという、中高一貫教育の理念が県民に広く受け入れられたこと、③私立と比べ学費が安い公立中学校へのニーズの高さが表れた結果だと分析している。</p>		
月 日	4月8日	課 名	県立学校教育課
件 名	県立島尻特別支援学校馬天分教室開校		
説 明	<p>共生社会の実現を目指して、南城市馬天小学校内に沖縄県内で初の「県立島尻特別支援学校馬天分教室」が平成27年4月8日に開室した。</p> <p>小学校1年生2名が、馬天小学校の児童と共に入学式に参加し、元気に学校生活をスタートさせた。</p>		
月 日	12月15日	課 名	教育支援課
件 名	県立離島児童生徒支援センター完成		
説 明	<p>高校のない離島から進学する際の生徒の寄宿舎と小・中・高校生の交流拠点としての機能を併せ持つ施設の整備を進めてきたところ、12月15日に完成した。</p> <p>同施設は、1学年40人、合計120人の生徒を受け入れる。</p>		
月 日	9月1日	課 名	生涯学習振興課
件 名	沖縄県立石川青少年の家新施設共用開始		
説 明	<p>老朽化した施設に替わる新施設の供用を開始した。</p> <p>県教育委員会では新施設を活用し、より一層の青少年の健全育成、社会教育の振興を図っていく。</p> <p>今後、キャンプ場等周辺外構の整備を進め、施設の全面供用開始は平成28年4月以降の予定である。</p>		
月 日	12月16日	課 名	文化財課
件 名	中国第一歴史檔案館との学術交流に関する協議書の調印		
説 明	<p>県教育委員会は、平成3年から中国第一歴史檔案館(国立公文書館)と学術交流に関する協議書を締結し、史料の提供や史料集・論文集の出版、シンポジウムの開催等多くの成果をあげてきた。</p> <p>本年12月16日に北京市において協議書の第6回改訂・調印を行い、今後もさらに交流を継続することを確認した。</p>		

月 日	—	課 名	保健体育課
件 名	小中学生がスポーツで大活躍！		
説 明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神森小学校男子ハンドボールクラブ 全国大会4度目の優勝！ 第28回全国小学生ハンドボール大会において、神森小学校男子ハンドボールクラブが、11年ぶり4度目、県勢男子としては10度目の全国制覇を果たした。 ・ 浦添中学校相撲部 全国大会初優勝！ 第45回全国中学校体育大会相撲大会において、浦添市立浦添中学校相撲部が団体戦で県勢初の全国制覇を果たした。 ・ 豊見城中学校野球部 全国大会初優勝！ 第32回全日本少年軟式野球大会において、豊見城市立豊見城中学校野球部が初の全国優勝を果たした。(県勢では2度目の全国制覇) 		
月 日	—	課 名	県立学校教育課、保健体育課
件 名	高校生が各分野で大活躍！		
説 明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 八重山農林高校「第17回日本水大賞・農林水産大臣賞」 日本水大賞は日本水大賞委員会、国土交通省が主催し、全国から133件がエントリーする中、八重山農林高等学校が農林水産大臣賞を受賞した。 テーマを「高校生による美ら島プロジェクト 沖縄の願い、豊かな自然を未来へ残せ！～赤土流出を防ぎ、自然環境保全への取り組み～」として研究を行った。 石垣島では、平成7年赤土等流出防止条例の施行後も、農地からの流出は依然改善されておらず、豊かな自然環境に多大な影響を及ぼしている。 豊かな生態系を育む青い海、豊かなサンゴ等、美しい自然環境を次世代に残すため、地域や研究機関と連携を取り土壌流出を抑止する研究が高く評価された。 ・ 浦添工業高校「第22回全国高校写真選手権大会『写真甲子園2015』」優勝 写真甲子園実行委員会が主催(文部科学省、北海道、北海道教育委員会等が後援)する「第22回全国高校写真選手権大会『写真甲子園2015』」において、全国から514校のエントリーするなか、本戦出場枠は18校が選ばれ、県立浦添工業高等学校写真部が優勝<北海道知事賞>した。町民が選ぶ特別賞、選手が選ぶ特別賞も同時受賞した。 ・ 第31回 全国商業高等学校英語スピーチコンテスト レシテーションの部 文部科学大臣賞・最優秀賞 浦添商業高等学校 2年生 申瞭(しん りょう)さん 平成27年1月11日東京都の全商会館において大会が行われた。 コンテストはスピーチの部とレシテーションの部があり。出場資格は海外の生活経験がない高校生が対象で、高等学校における英語の学習を充実および英語教育の質の向上を図る目的で行われている。 レシテーションは示された5つの課題から一つ選び、3分程度でスピーチする。本県の受賞は平成22年度以来4度目となった。 全国的にも本県のスピーチ力は高く評価されている。 ・ 沖縄尚学高等学校テニス部 全国大会初優勝！ 平成27年度全国高等学校総合体育大会(近畿総体)において、沖縄尚学高等学校テニス部が女子個人ダブルスで全国初優勝を果たした。県勢では1995年以来の20年ぶりの快挙。 		

月 日	—	課 名	文化財課
件 名	名勝・天然記念物の新指定（3件）、史跡・名勝の追加指定（2件）登録文化財の新指定（1件）、天然記念物の新指定（2件）		
説 明	<p>【名勝・天然記念物の新指定】</p> <p>①「今鬼神ノカナヒヤフ（テンチジジアマチジ）及びこはおの御嶽（クバの御嶽）」（今帰仁村）</p> <p>②「久高コハウ森（久高のフボー御嶽）」（南城市）</p> <p>③「久高島の海岸植物群落」（南城市）</p> <p>【史跡・名勝の追加指定】</p> <p>①史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」（今帰仁村）</p> <p>②名勝「川平湾及び於茂登岳」（石垣市）</p> <p>【登録文化財の新指定】（名勝地関係）</p> <p>「御神崎」（石垣市）</p> <p>【天然記念物の新指定】</p> <p>①「ンタナーラのサキシマスオウノキ群落」（石垣市）</p> <p>②「伊平屋島の念頭平松」（伊平屋村）</p>		